

目録 (一)

第一、図面の説明

第1図は外側の紙カバー14を有しない本件レンズ付きフィルムユニットの表側からの分解斜視図である。

三五字削除
四字削除
第1図Aはフィルム巻取操作手段を構成する巻上げノブを裏側からみた斜視図である。

ニニ字削除
第1図Bはフィルムパトローネの斜視図である。

第2図は外側紙カバー14の展開図である。

第3図は紙カバー14を有する本件レンズ付きフィルムユニットの全体の外観斜視図である。

第4図は第1図に表示した本件レンズ付きフィルムユニットの裏側からの分解斜視図である。

第5図はシャッター手段及びフィルムの1コマ送りを可能とする部材並びに連動関係の要部を示した斜視図である。

第6図は第3図に表示した本件レンズ付きフィルムユニット1を防湿包装体に収納した状態を示す外観斜視図である。

第7図から第13図までは、本件レンズ付きフィルムユニットの外観の意匠を示す図面であって、第7図は正面図、第8図は背面図、第9図は平面図、第10図は底面図、第11図は左側面図、第12図は右側面図、第13図は斜視図である。

第二、構造の説明

1 第1図に示すように、レンズ付きフィルムユニット1は、本体9、前カバー10及び裏カバー(裏蓋ともいう)11を主要材料とし、これらはプラスチック成形で制作される。ユニット1は、未露光フィルム2を内蔵し、このフィルム2に対してシャッターボタン(リリースボタンともいう)3、係止レバー4等からなるシャッター手段(第5図に詳細を示す)を操作することにより、露光付与機構5(シャッター駆動板6、シャッター羽根7、バネ8等からなる)を通して露光を付与するようにし、前カバー10と裏カバー11は本体9に前後から一部はフック13で連結された後、遮光性粘着テープで固着されていて、撮影後にフイ

フィルムを取り出した後は、再使用できない。外表面は第2図に示す装飾用の紙カバー14で覆われていて、全体として第3図に示す長方体形状に構成されている。第3図を参照すると、ユニット1の外表面を構成する紙カバー14はシャッターボタン部、レンズ部、フィルム巻上操作部等にそれぞれ開口15、16、及び17をもち、これら以外は装飾を施した紙製のカバー14で覆われ、ユーザーは開口部15、16及び17を介して撮影操作できる。

2 ユニット本体9についてみると、すなわちユニット1の前側からみて右側に未露光フィルムロール2がフィルム収納室19内に配置され（第4図参照）、左側に回転可能な巻芯20を内部に有するパトローネ21がパトローネ収納室22内に配置されており、未露光フィルム2の一端と巻芯20が予め固定されている（第1図及び第4図参照）。

3 前記巻芯20にはフィルム巻取り操作手段（巻上げノブのことである）23が連結される。シャッターボタン3が操作され、撮影が行われた後、このフィルム巻取り操作手段23を操作することにより、フィルム2の撮影されたコマはパトローネ収納室22内のパトローネ21に巻き込まれる。

- 4 未露光フィルムロール2は、レンズ付きフィルムユニット1の製造工程でパトローネ21に収納された状態から引き出されて形成されており、当該フィルムロール2の中心部が中空状態で未露光フィルム2の収納部19に装填されている。
- 5 第4図を参照すると、未露光フィルムロール2の収納部19には、内壁面の上下部分のみに未露光フィルム2の最外周巻き面に接するように隆起し、未露光フィルムロール2の巻きほぐれを規制する突起からなる案内面24を内壁に一体成形している。
- 6 レンズ付きフィルムユニット1の製造は、暗室状態の中で、パトローネ21から未露光のフィルムを引き出してロール状に巻き取る第1工程と、このフィルムロール2とパトローネ21とをフィルム収納室19及びパトローネ収納室22とにそれぞれ装填する第2工程と、フィルム2の背面側から裏カバー11を本体9に結合して本体9内を遮光する第3工程によって行われる。前カバー10は、あらかじめ本体9に取り付けておくか、裏カバー11を本体9に取り付けるのと同時又はその後に本体9に取り付ける。
- 7 第一図及び第四図に示すように、裏カバー11の下縁には、フィルムロール2

の収納部19に対応する位置に、該フィルムロール2の収納部19の端部を塞ぐ遮光部材すなわち蓋39が形成され、パトローネ収納室22に対応する位置に、該パトローネ収納室22の端部を塞ぐ遮光部材すなわち蓋40が形成されている。裏カバー11が本体9に取り付けられた後、これらの遮光部材39、40が閉じ位置にされて、本体9を遮光状態に密閉する。遮光部材40は、フィルムユニット1の撮影終了後に、現像所において開けられて、中の撮影済みフィルムを収納したフィルムパトローネ21を取り出す。すなわち、遮光部材40で塞がれたパトローネ収納室の端部開口がフィルムユニット1のフィルム取り出し口を構成する。

8 フィルムユニット1には、シャッター羽根7の開閉に同期して閃光を発するストロボ25を備えている。パトローネ収納室22とフィルムロール収納室19との間に両電極26が各々の収納室19・22に指向する姿勢で収納されたストロボ発光用の単3型の電池27と、フィルムロール収納室側19に配置され、前面にストロボ発光管28、背面にコンデンサ29が取り付けられたストロボ用回路基板30とを有し、ストロボ用回路基板30には前記電池27が接続されている。

9 フィルム2の一こま送りを可能にするために、①フィルム通路にフィルム移

動に従動回転するスプロケット31を配置し、そのスプロケット軸32（第五図参照）の近傍にシャッターを開閉させる駆動部材33と、②フィルムの一こま送りを規制すると共にシャッター駆動部材33を係止する係止レバー4と、③この係止レバー4の上方には、係止レバー4を所定の撮影枚数で不能化してフィルム巻取りノブ23の回転を可能にするフィルムカウンタ34を配置し、④スプロケット軸32と同軸上に前記シャッター駆動部材33と係合してシャッター駆動部材33をセットするカム部材35と同軸上に前記シャッター駆動部材33と係合してシャッター駆動部材33をセットするカム部材35と⑤一こま送り完了時に前記係止レバー4を規制する切欠部36を有する規制部材としてのスプロケット軸32とフィルムカウンタ34を駆動する一歯ギア38とを配置し、⑥係止レバー4が手動の前記フィルム巻取りノブ23に係脱することにより、フィルム巻取りノブ23の回転を制御すると共に、⑦フィルム2の一こま送り完了時に前記カム部材35とシャッター駆動部材33との係合が断たれると同時に、係止レバー4がスプロケット軸32の切欠部36により規制され、前記シャッター駆動部材33を係止してシャッターセットを終了するようにしている。

10 第一図を参照すると、前カバー10には、前側からみて左側上方の位置に、露光付与機構5の機構部品の突出との干渉を避けて厚さを減少させる厚さ減少用開口12が形成されている。外側に被せられる紙カバー14は、この開口12を覆うように形成される。

11 第二図に示すように、外側を覆う紙カバー14は、裏カバー11に形成された、フィルムユニット1のフィルム取り出し口を塞ぐ遮光部材40に対応する位置にミシン目18が形成されており、このミシン目18の位置で紙カバー14の一部が切り離し可能である。

12 未露光フィルム2が予め装填されたレンズ付きフィルムユニット1は、第6図に示すように防湿包装体により包装される。この防湿包装体はレンズ付きフィルムユニット1の長手方向両端部に平坦接合部を有し、一方の平坦接合部には吊り下げ用の孔が形成されている。

第三、外觀の意匠の説明

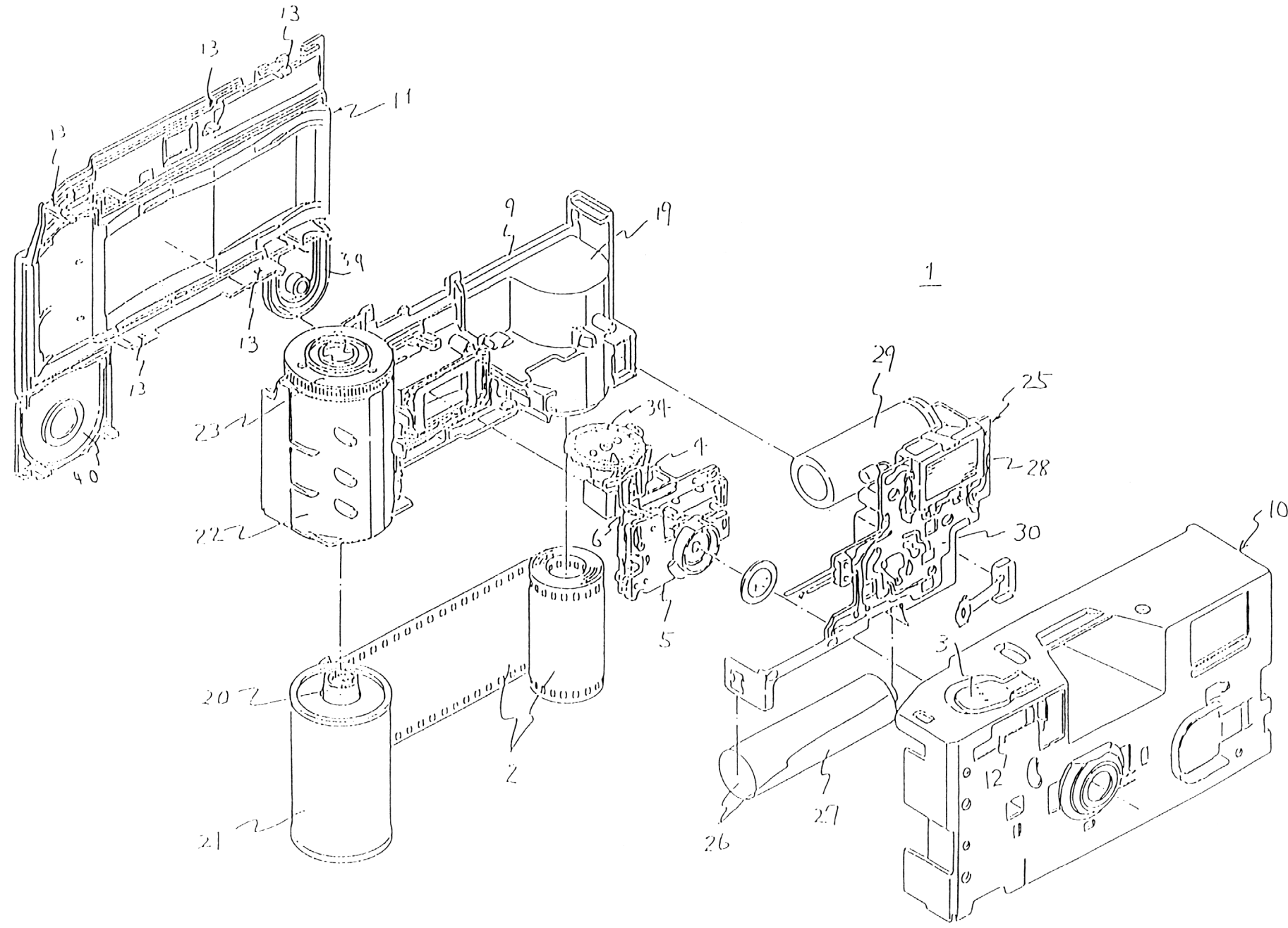
第7図から第13図までを参照すると、本件レンズ付きフィルムユニットの外觀の意匠は、正面は全体として横方向に細長い矩形状（縦横比は約二・三）の外觀

輪郭を呈し、正面の中央上部には、左右方向の中心からやや左寄りの位置に上辺が外側輪郭の矩形状の上辺に接近するように、やや横長（縦横比は約一・二）の矩形状のファインダ穴が奥に向かって先細になる形状で表され、正面右側上部には、縦方向の寸法がファインダ穴の縦方向寸法とほぼ同じであり、横方向の寸法がファインダ穴の横方向寸法より若干長い矩形状のフラッシュ窓が上縁に接近して形成され、その下に、フラッシュボタンがほぼ逆コの字型に設けられ、その角はなだらかな弧状を描き、全体としてやや突き出ている。中央のファインダの左辺の下方に中心を位置するように円形のレンズ開口部分が、ファインダの縦の長さの約二分の一の大きさで、丸く表示されている。背面においては右側上部にフィルム巻取ノブが矩形状枠内の中央よりやや下がった位置の横方向に配置され、中央部のやや右側にファインダのぞき窓が小さく矩形状に設けられている。左側の上部隅には小さい矩形状の穴があるほか、何もない。平面において手前中央部分にあるファインダ穴が上面を切り欠かれており、レンズが手前に僅か突出し、左側隅の手前に接しシャッターボタンが中心に向かい斜め方向に矩形状に設けられ、その右側に隣接して、フィルム残数計の窓となる切欠が、かまぼこを縦にした形

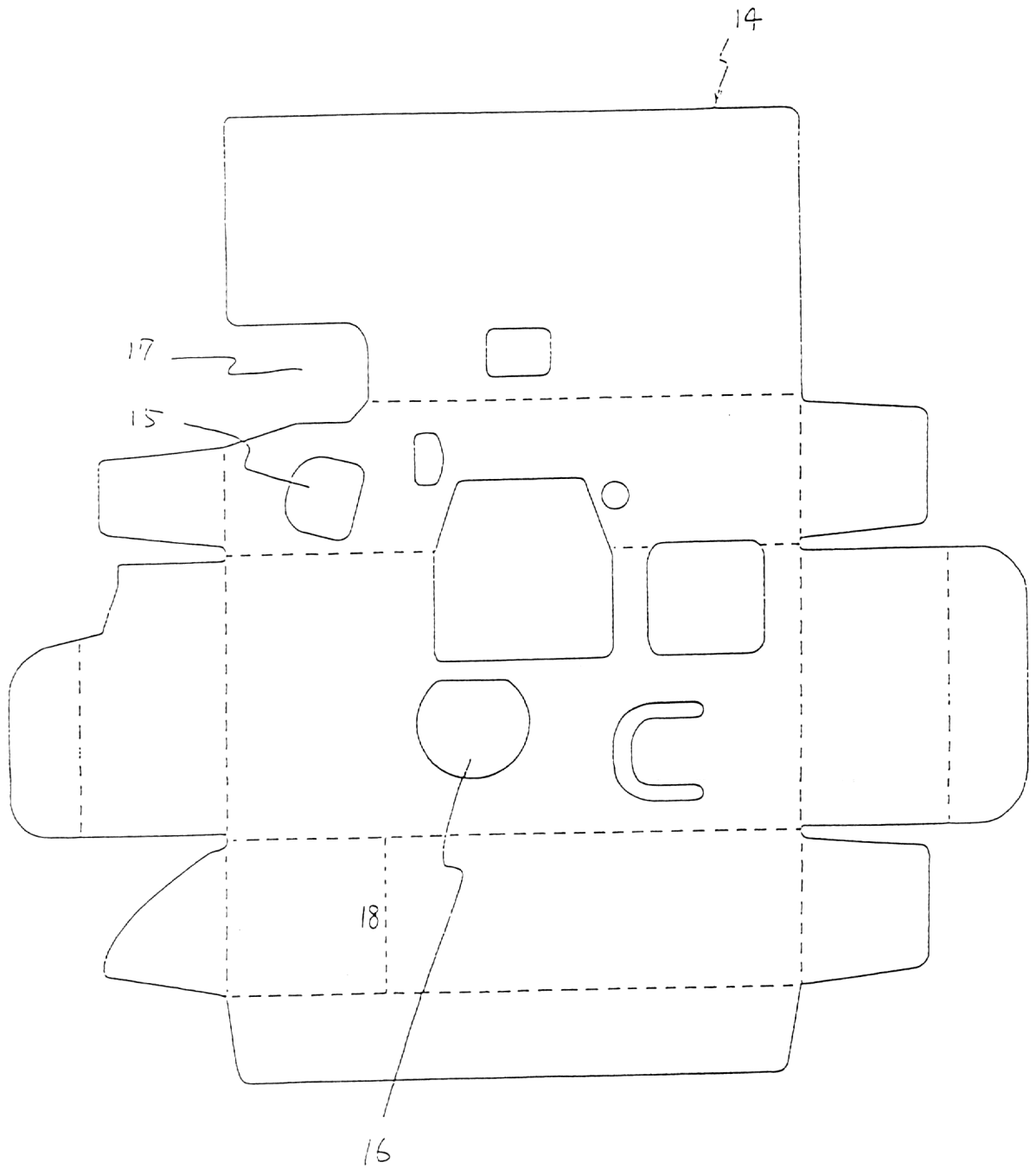
状で存在し、さらに、左側隅の左側に円形のフィルム巻取ノブの一部が露出するように横長に設けられているほか、右側にはレンズ、フラッシュボタンの逆コの字及びフラッシュ窓の僅かな突出部分が一部現れている。右側面の左側は左側面の右側と対応している。底面は矩形状であり、その向こう側にはレンズ及びフラッシュボタンの突出部分とフラッシュ窓の下縁の突出が僅かに現れている。

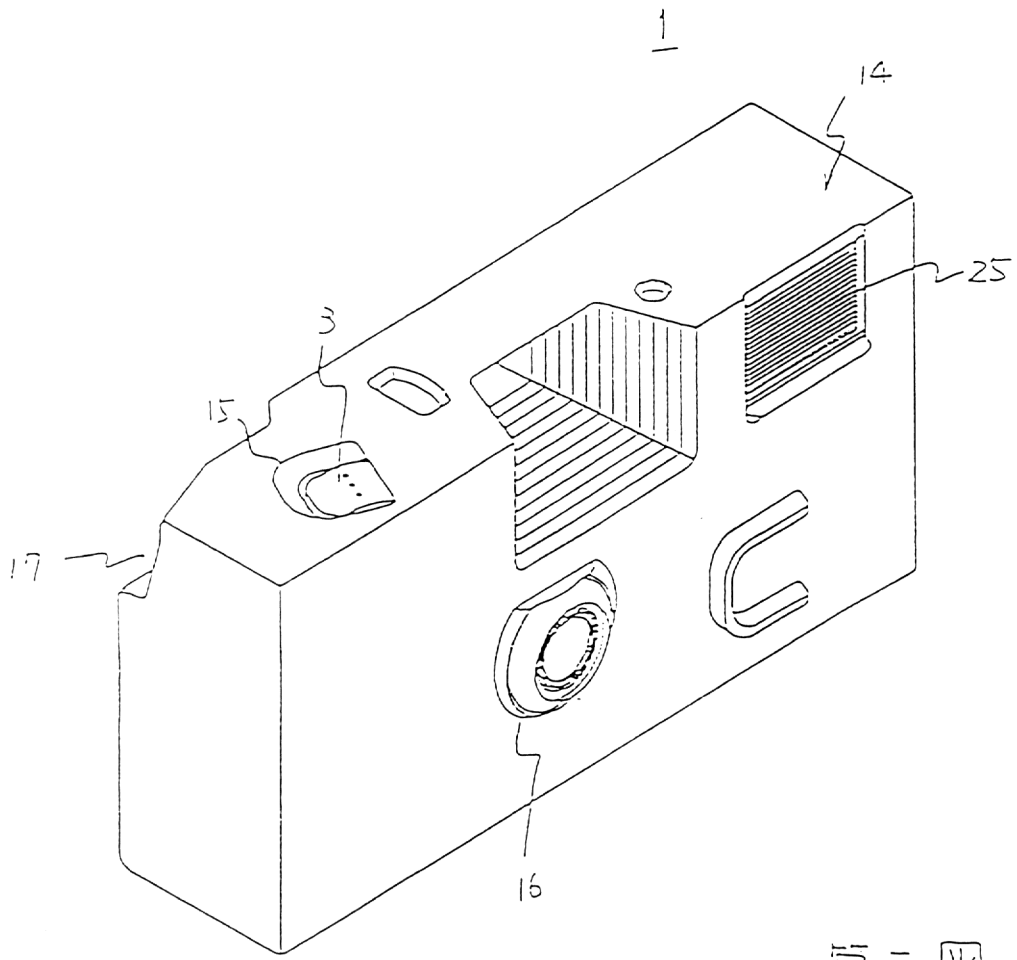
第四、記号説明

1：フィルムユニット、2：未露光フィルム、3：シャッターボタン（リリースボタン）、4：係止レバー、5：露光付与機構、6：シャッター駆動板、7：シャッター羽、8：バネ、9：本体、10：前カバー、11：裏カバー、12：厚さ減少用開口、13：フック、14：紙カバー、15、16、17：開口、18：ミシン目、19：フィルム収納室、20：巻芯、21：パトローネ、22：パトローネ収納室、23：巻上げノブ、24：案内面、25：ストロボ、26：両電極、27：電池、28：ストロボ発光管、29：コンデンサ、30：ストロボ用回路基板、31：スプロケット、32：スプロケット軸、33：シャッター駆動部材、34：フィルムカウンター、35：カム部材、36：切欠部、38：一歯ギア、39、40：遮光部材

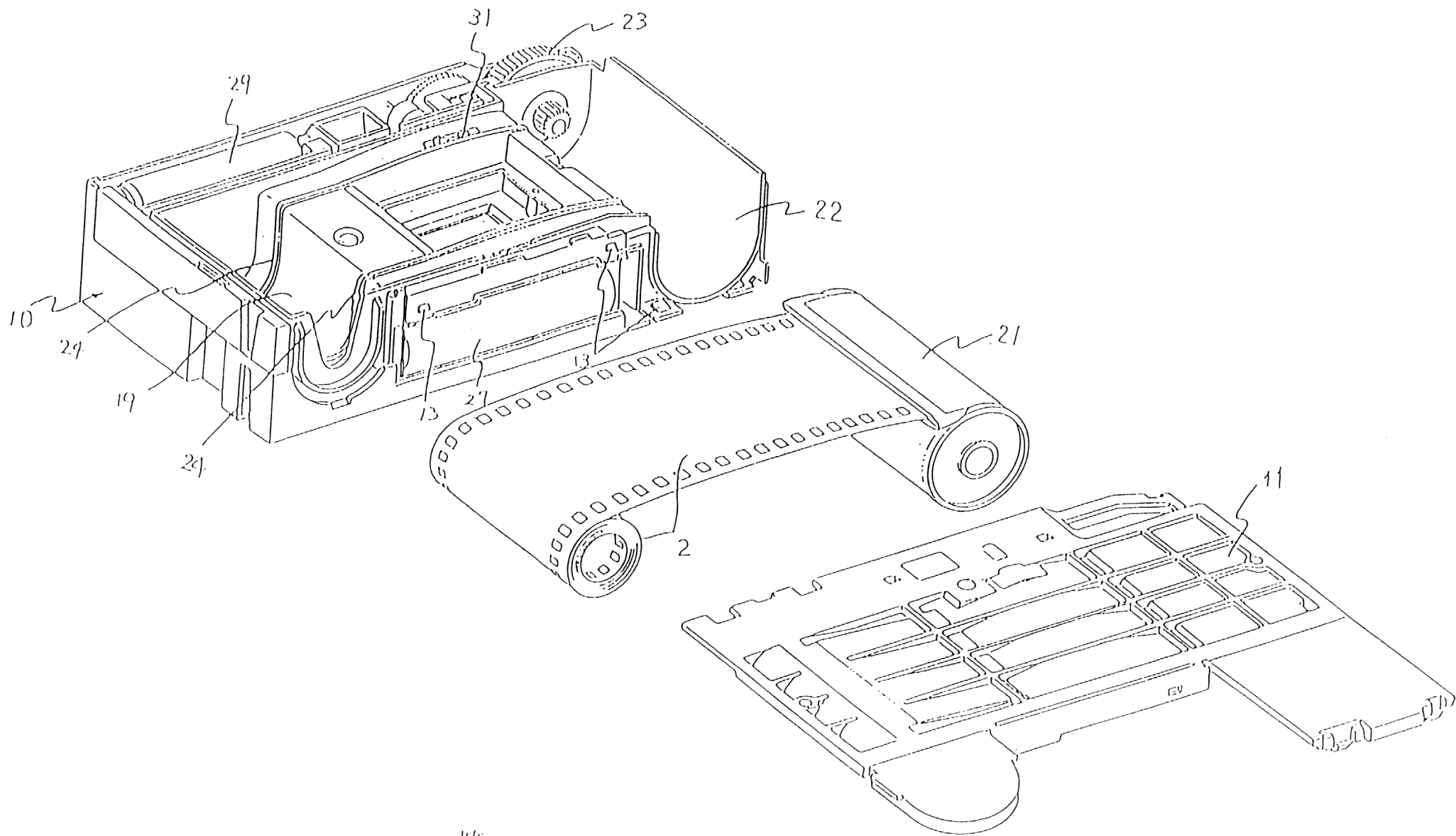


第一圖

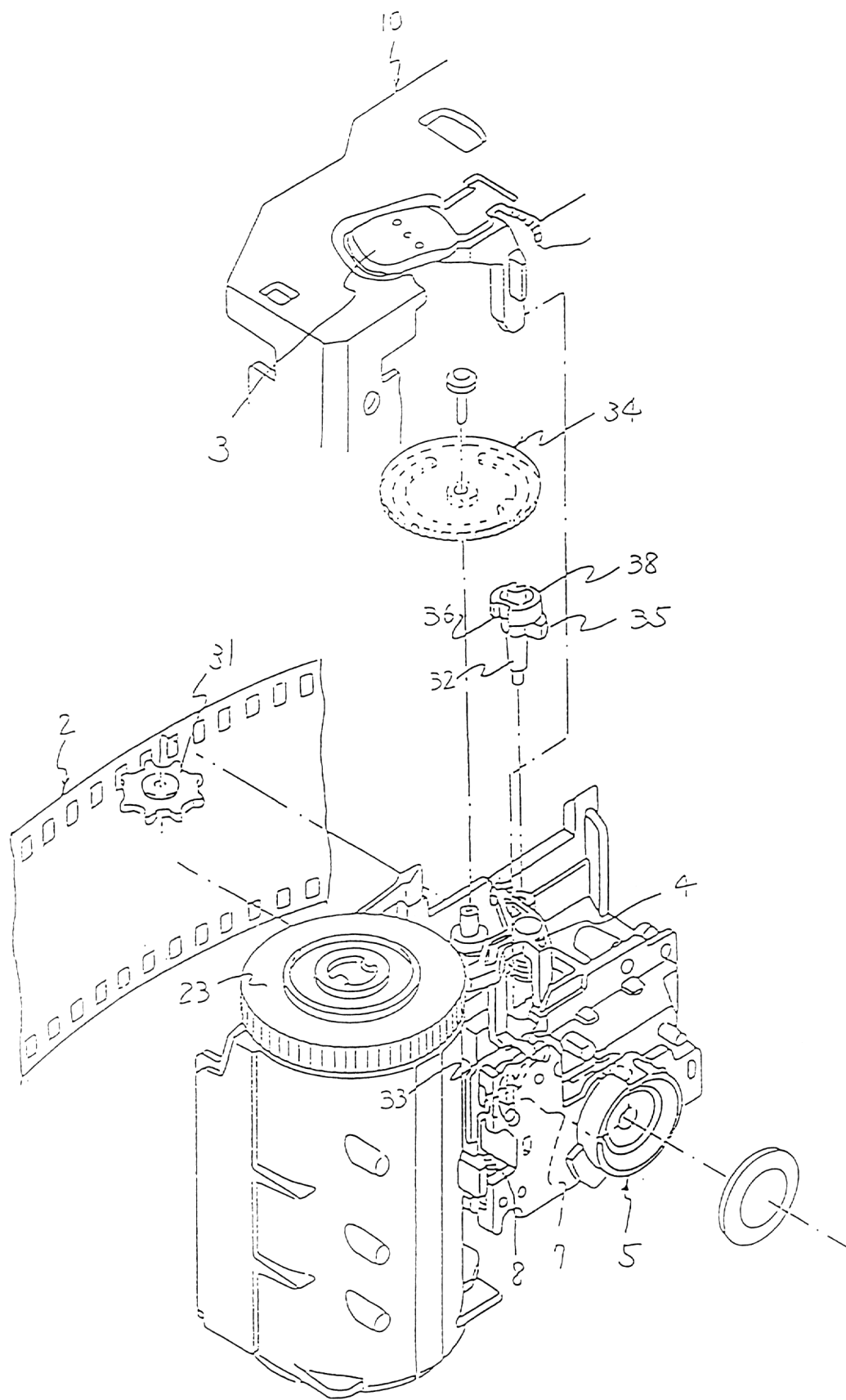




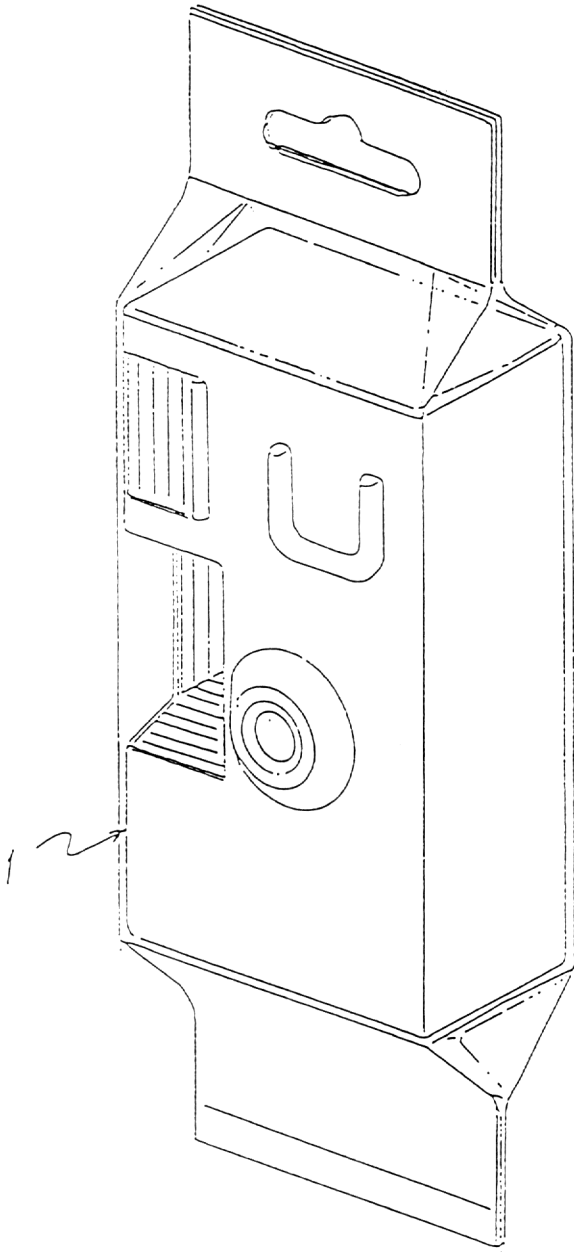
第三圖



第四图

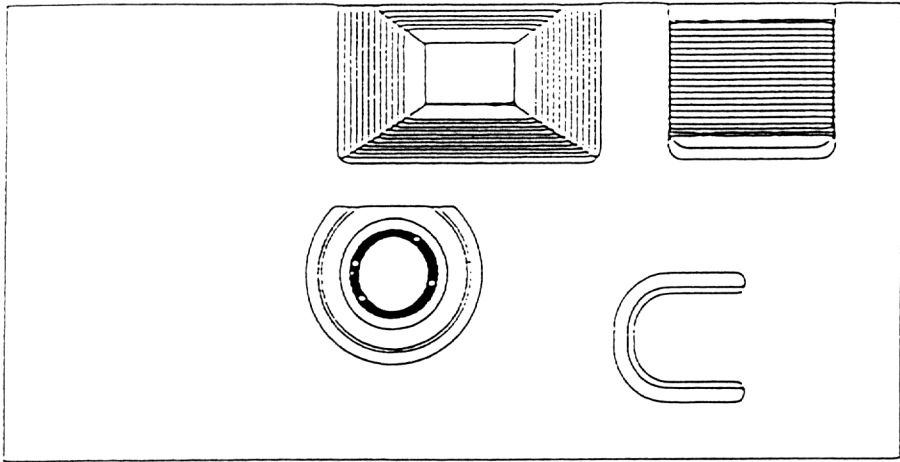


第五图

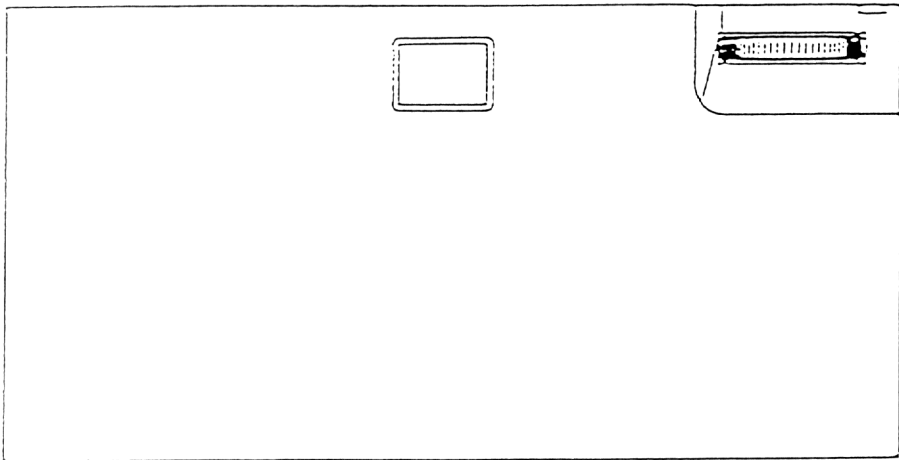


圖六第

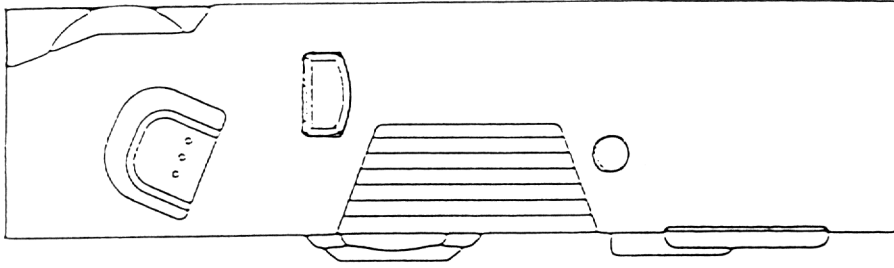
正面图(第七图)



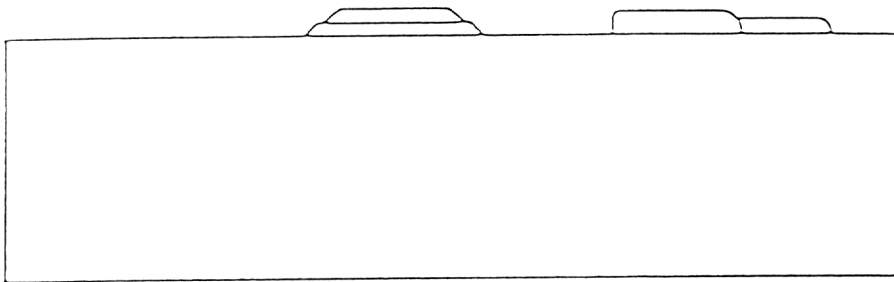
背面图(第八图)



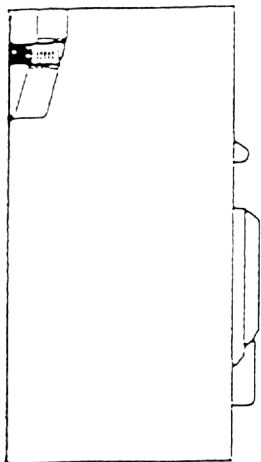
平面图 (第九图)



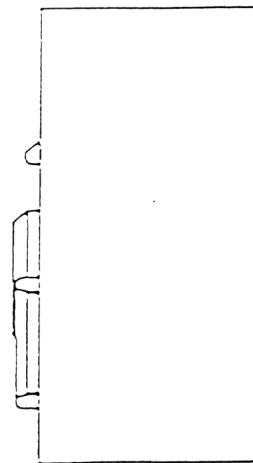
底面图 (第十图)



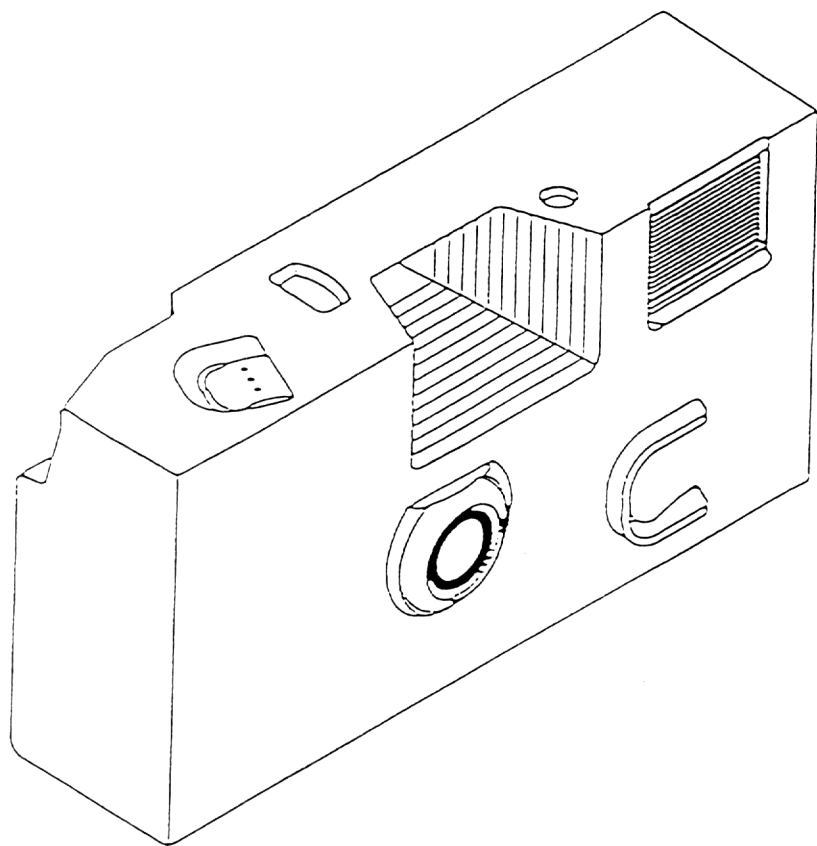
左侧面图
(第十一图)



右侧面图
(第十二图)



斜视图 (第十三图)



目 録 (二)

第一、第二、図面番号が異なる点を除き、目録(一)と同一である。すなわち、第14図から第26図までが本件レンズ付きフィルムユニットを示すもので、それぞれ目録(一)の第1図から第13図までに対応する。

第三、外観の意匠の説明

第20図から第26図までを参照すると、本件レンズ付きフィルムユニットの外観の意匠は、正面は全体として横方向に細長い矩形形状(縦横比は約一・二)の外側輪郭を呈し、正面の中央上部には、左右方向の中心からやや左寄りの位置に上辺が外側輪郭の矩形形状の上辺に接近するように、やや横長(縦横の比は約一・二)の矩形形状のファインダ穴が奥に向かって先細になる形状で表され、正面右側上部には、縦方向の寸法がファインダ穴の縦方向寸法とほぼ同じであり、横方向の寸法がファインダ穴の横方向寸法より若干長いフラッシュ窓が形成され、その下部に横巾全面に矩形形状のやや突出した部分を有し、その下のやや左寄りにフラッシュボタンがほぼ逆のC字型の末尾を欠いた形状に設けられている。中央のファイ

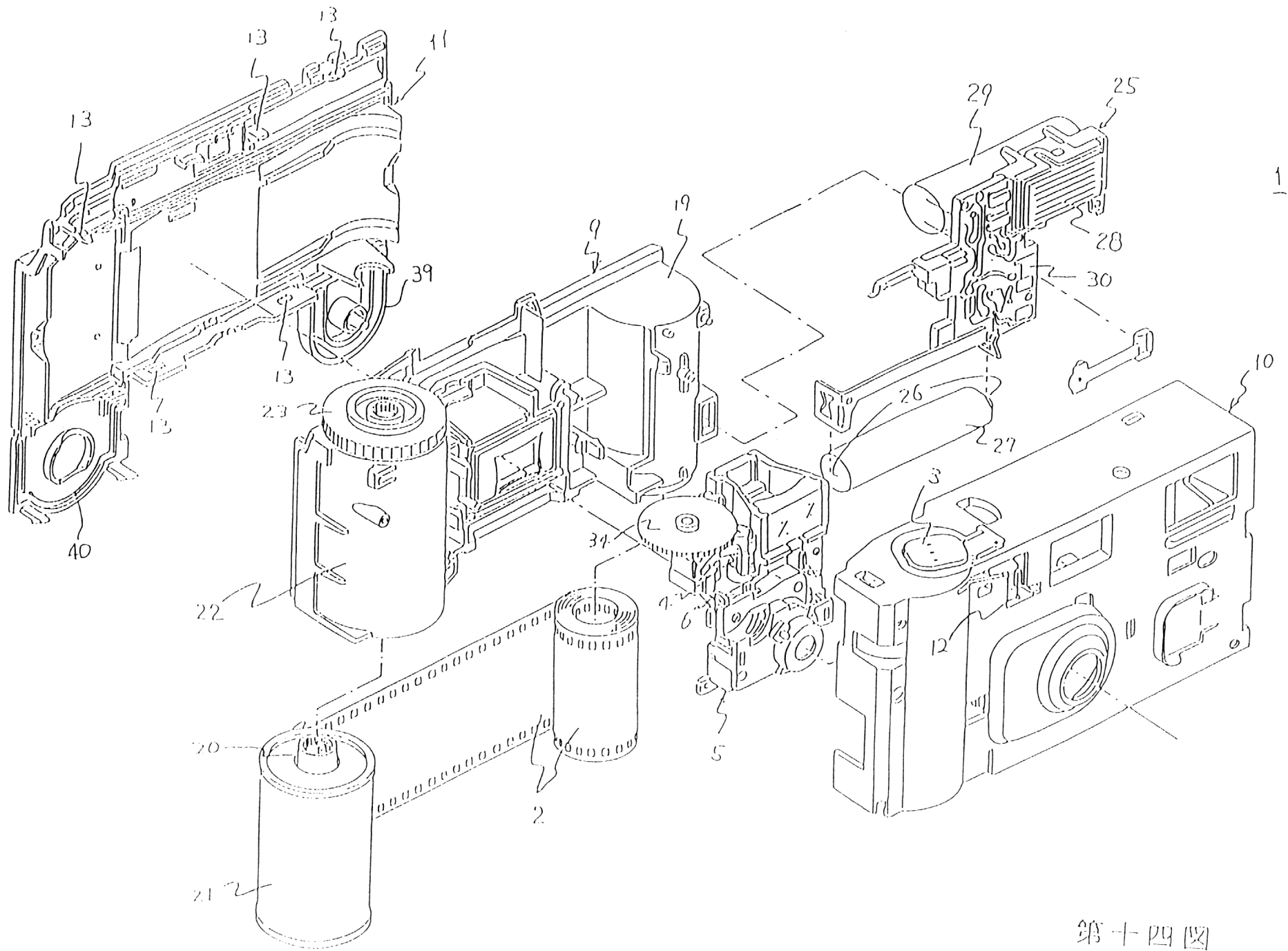
ンダの左寄り下方に中心を位置するように円形のレンズ開口部分が設けられ、それはファインダの縦の長さの約二分の一の大ききで丸く表示されているが、その周縁には、右半分においてレンズの丸味に沿い、左側は、右側より二倍強の巾を有して左に延びた台部分を有する。さらに左縁に沿って縦方向に細長い矩形形状（全体の五分の一）部分が設けられている。背面において、右側上部にフィルム巻取ノブが矩形形状枠内の中央位置よりやや下がって横方向に配置され、中央部やや右側にファインダのぞき窓が小さく矩形形状に設けられている。平面においてレンズ開口部及び台部、並びにフラッシュボタンの逆C字型が丸味をもち、その台部は矩形形状の中央部左寄りにやや突出し、右寄りにフラッシュ窓の下縁とフラッシュボタンの逆C字型部分がやや突出している。左側面よりやや内側には低く盛り上がった部分が表示され、上面には左寄り手前に、シャッターボタンとなる切欠が左寄り隅に手前方向に斜めに設けられ、その奥左方には巻上げノブが一部露出するように切欠けが左斜め下に向かって配置され、全体の三分の一の位置に縦方向にかまばこ状のフィルム残数計が表示されている。底面は右に記載した平面を反対側からみた形状が表示されている。さらに、左側面の右側に僅かな段差が

あり、中央よりやや下の位置にレンズの突出があり、左上部隅の切欠けに巻上げノブが一部露出している。右側面の左側にも僅かな段差があり、手前縁部にフラッシュボタン及びレンズの突出部分がある以外は何もない。

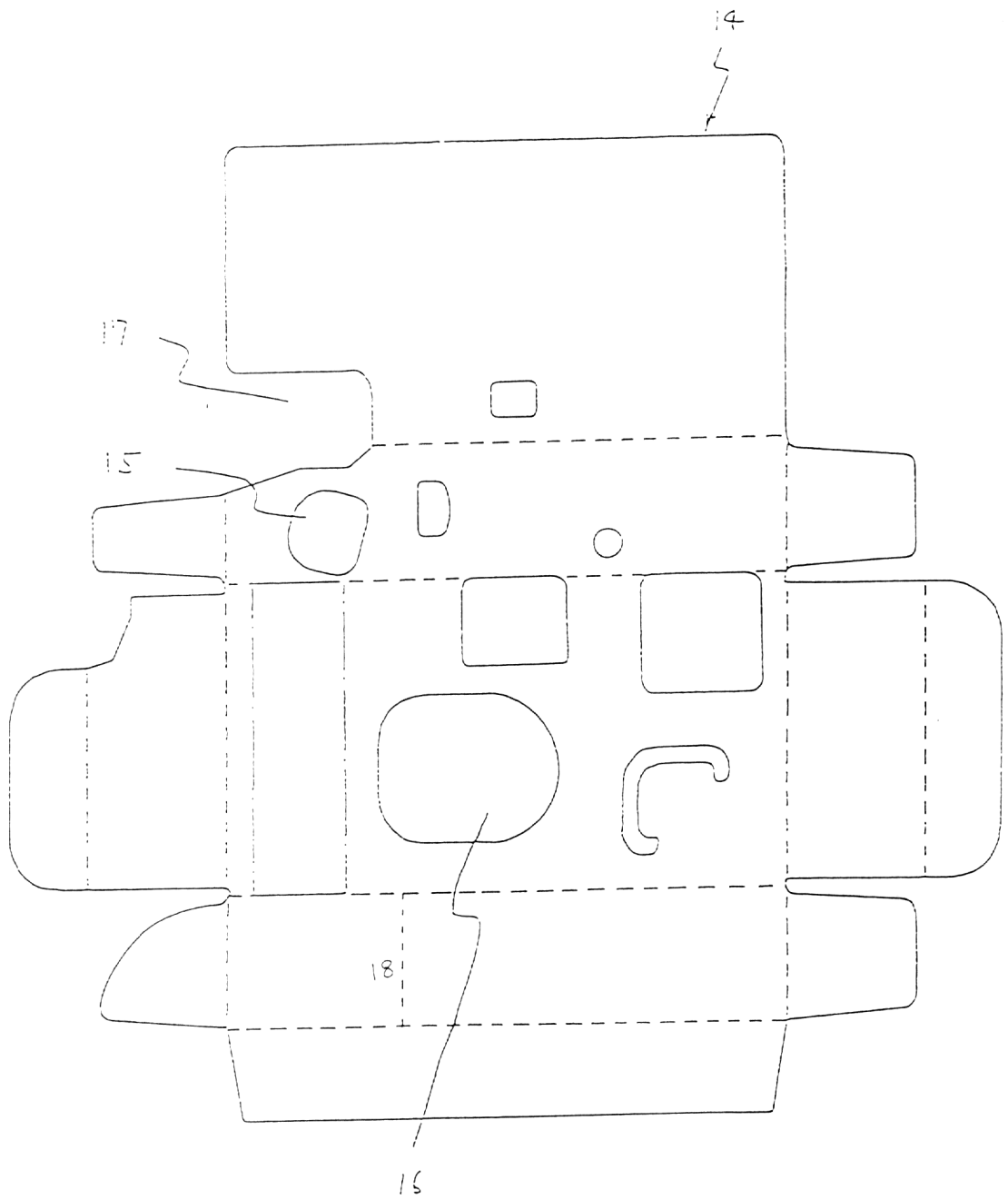
第四、記号説明

1：フィルムユニット、2：未露光フィルム、3：シャッターボタン（レリースボタン）、4：係止レバー、5：露光付与機構、6：シャッター駆動板、7：シャッター羽、8：バネ、9：本体、10：前カバー、11：裏カバー、12：厚さ減少用開口、13：フック、14：紙カバー、15、16、17：開口、18：ミシン目、19：フィルム収納室、20：巻芯、21：パトローネ、22：パトローネ収納室、23：巻上げノブ、24：案内面、25：ストロボ、26：両電極、27：電池、28：ストロボ発光管、29：コンデンサ、30：ストロボ用回路基板、31：スプロケット、32：スプロケット軸、33：シャッター駆動部材、34：フィルムカウンター、35：カム部材、36：切欠部、38：一歯ギア、39、40：遮光部材

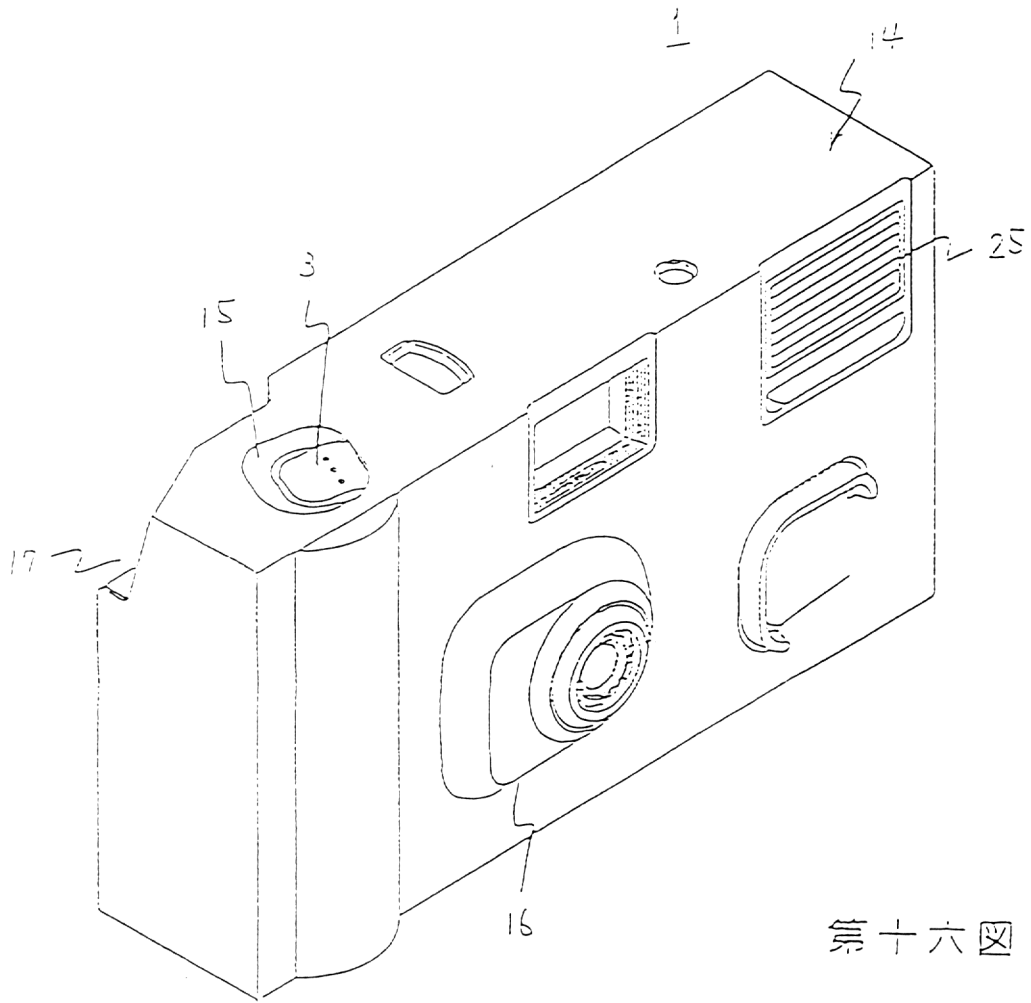
（欠番、37）



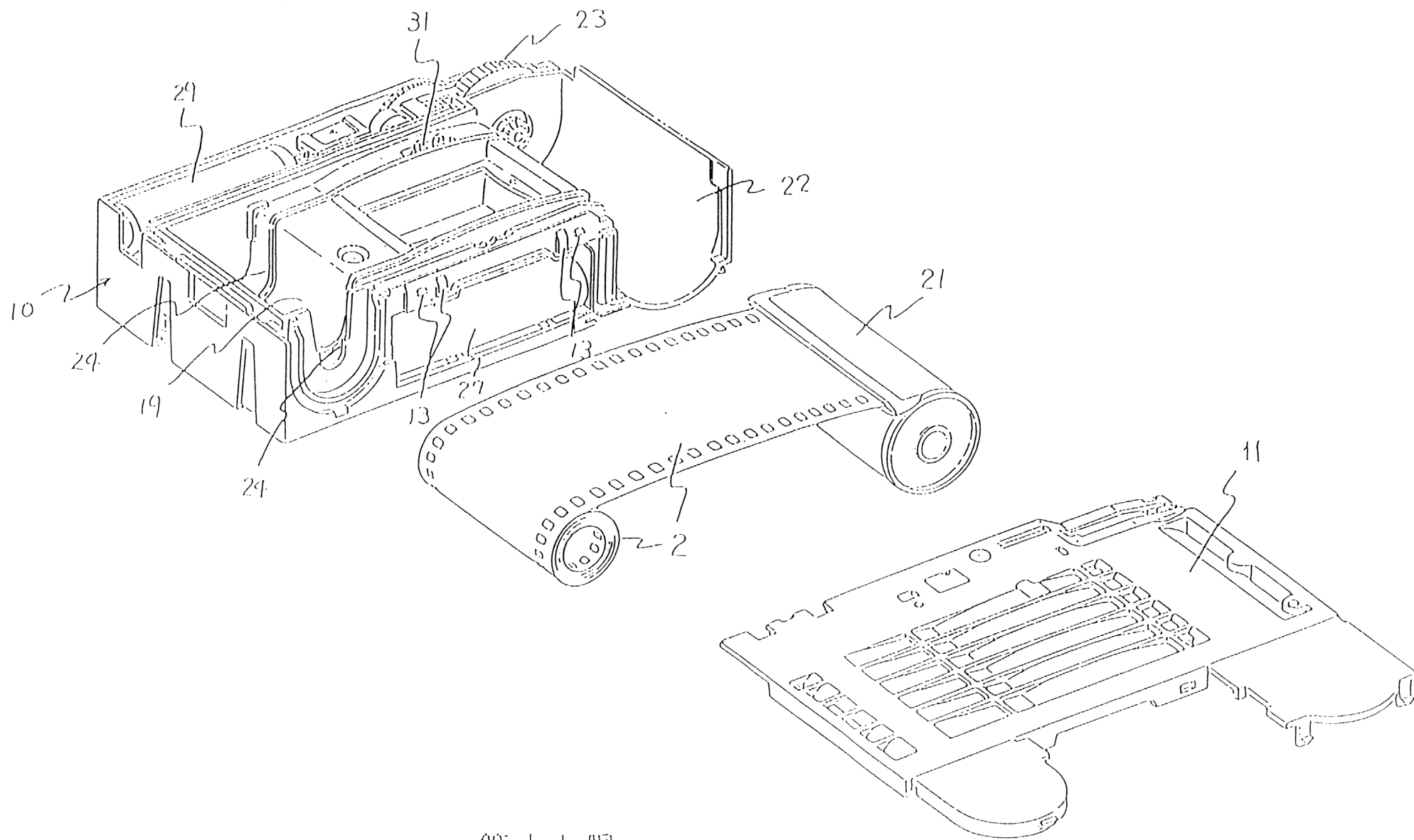
第十四圖



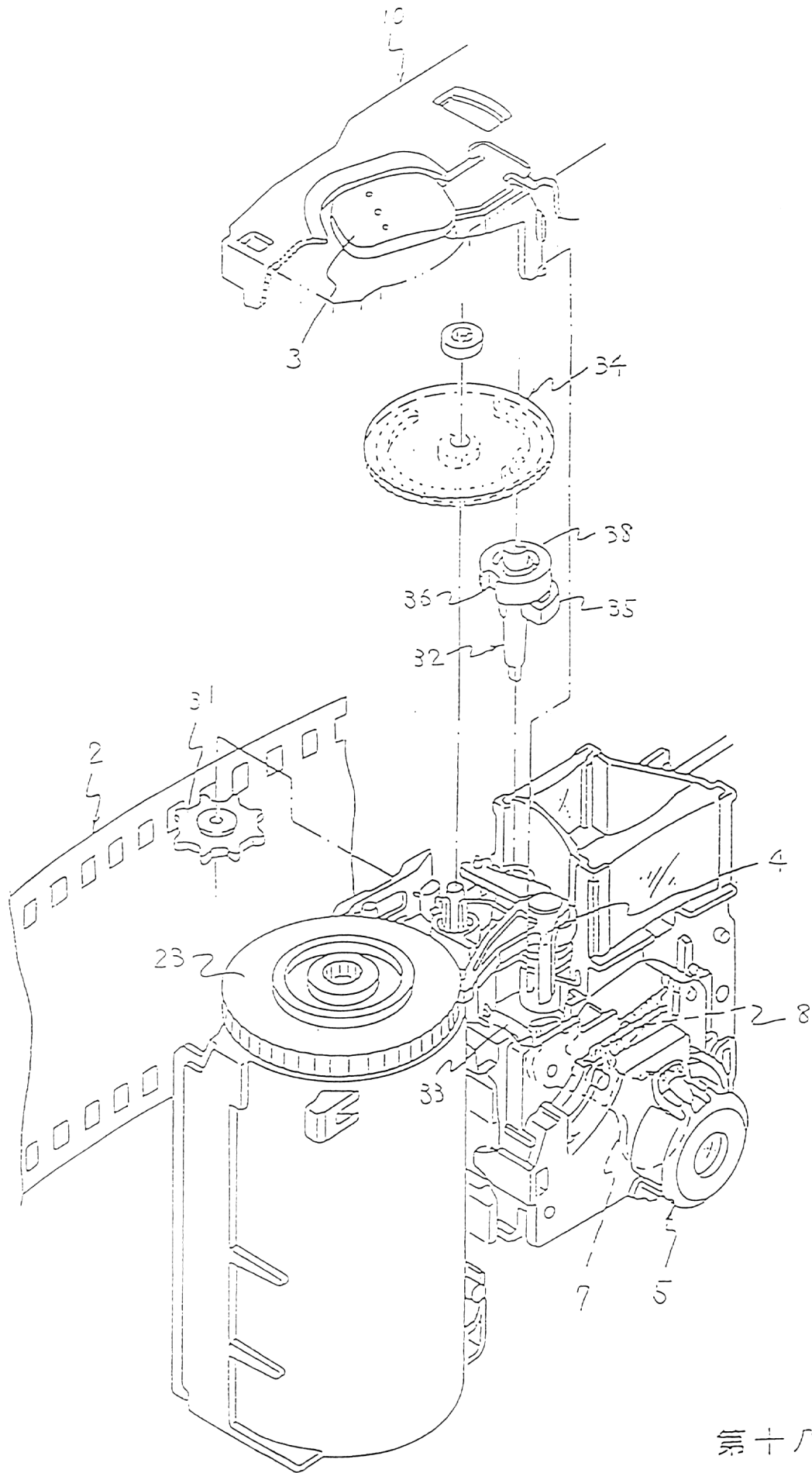
第十五图



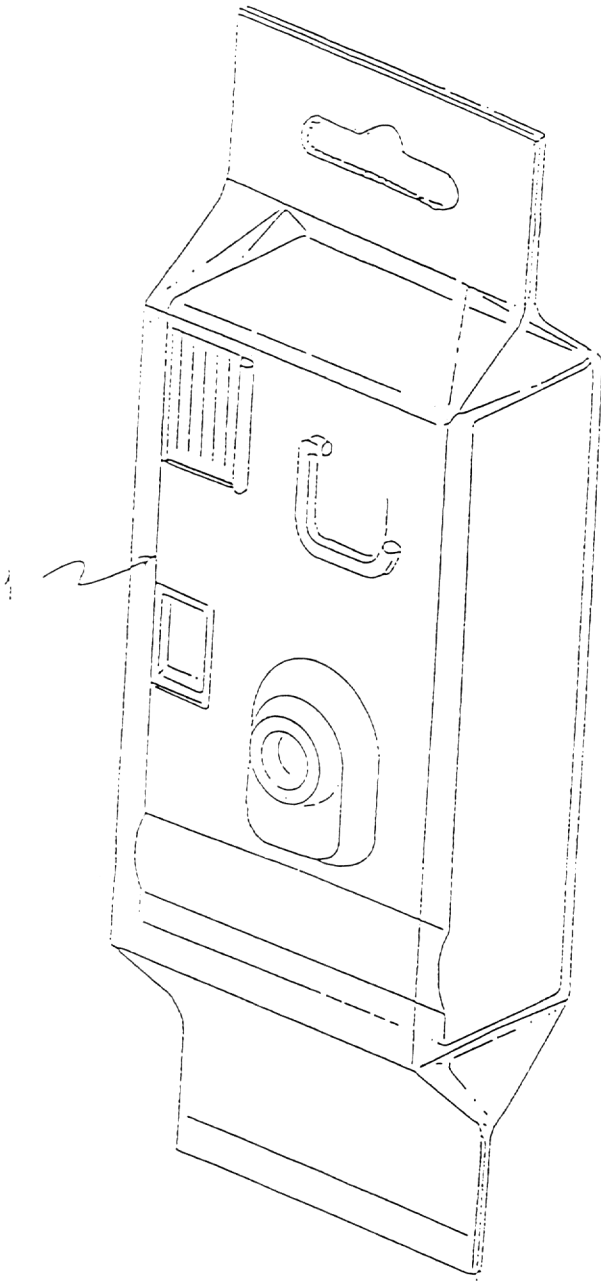
第十六图



第十七图

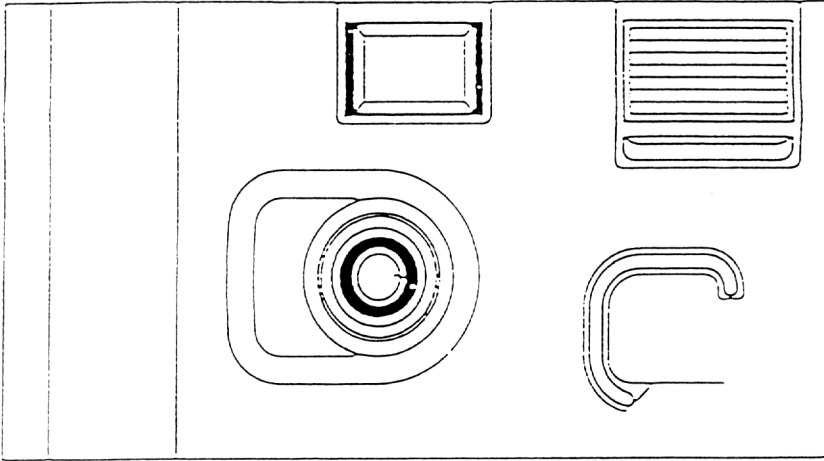


第十八图

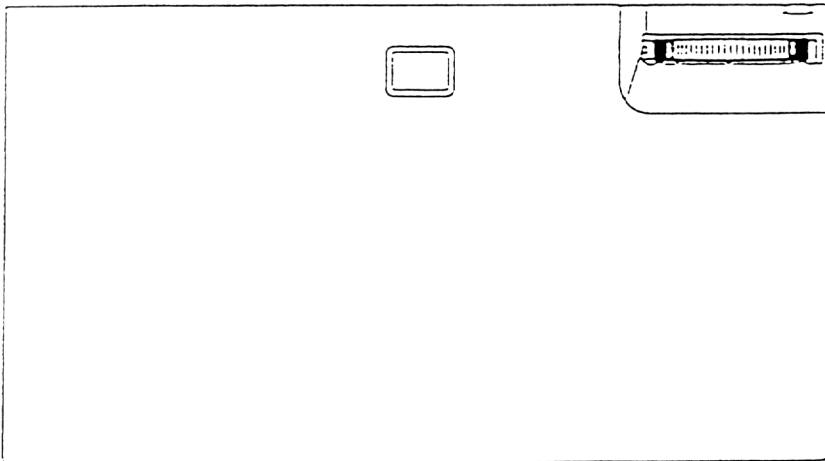


第十九图

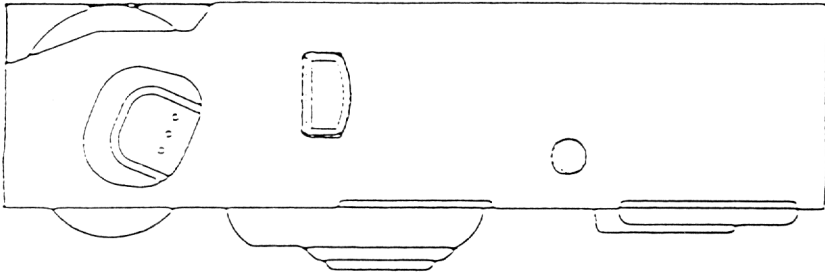
正 面 图 (第 二 十 图)



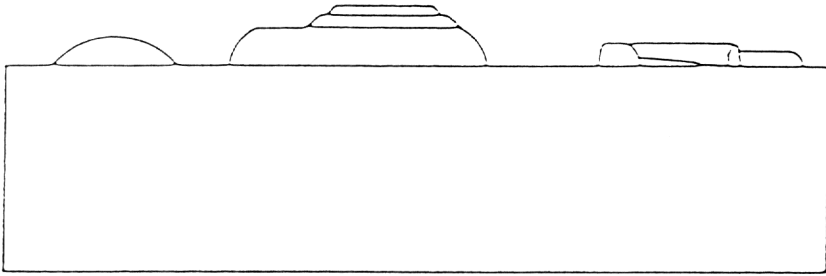
背 面 图 (第 二 十 一 图)



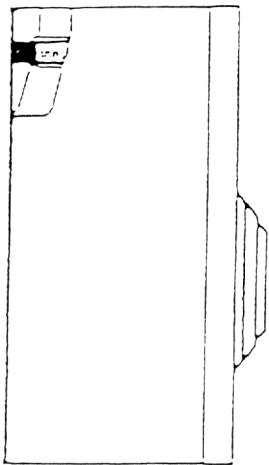
平面图 (第二十二图)



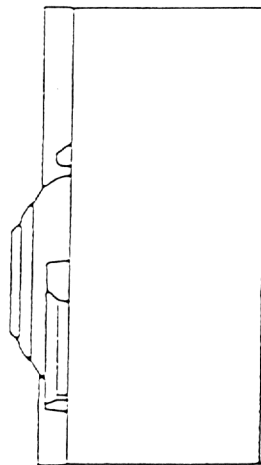
底视图 (第二十三图)



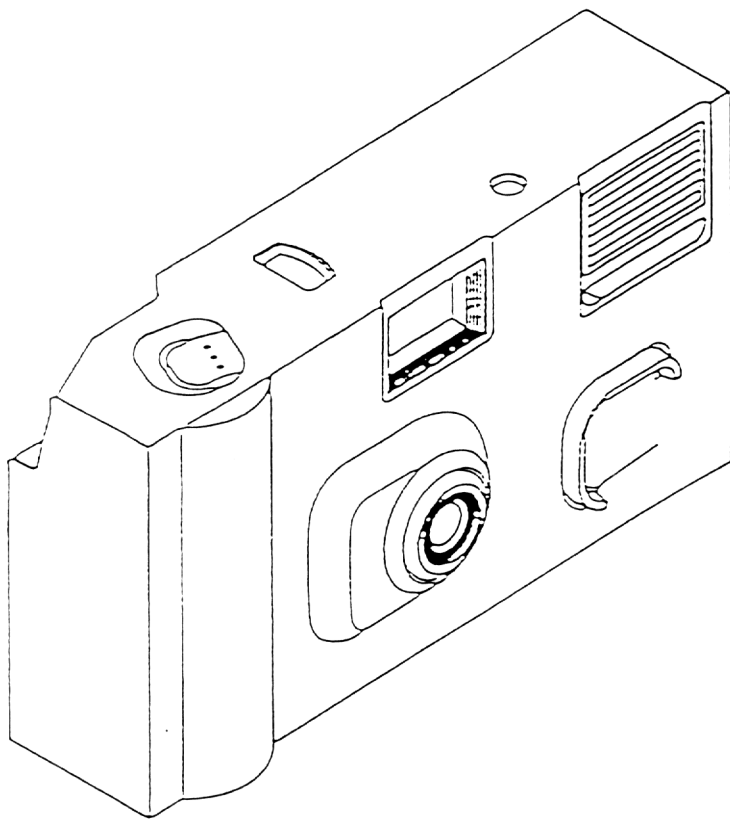
左侧视图
(第二十四图)



右侧视图
(第二十五图)



结构图 (第二十六图)



目 録 (三)

第一、図面番号が異なる点を除いては、目録(一)と同じである。

第二、目録(一)に記載された構造の他、以下に述べる構造を備える

1. 前カバー10の前面にレンズ開口51とファインダ開口52を有するファインダ板50が取り付けられる(第27図)。ファインダ板50と前カバー10の間には、パノラマ・標準ファインダ切替え部材53が標準位置とパノラマ位置との間を横方向に移動可能に配置される。切替え部材53は、パノラマ用ファインダ開口を有し、パノラマ位置に置かれたとき、該切替え部材53のパノラマ用ファインダ開口54が前カバー10に形成された標準用ファインダ開口の上に位置する。標準位置では、切替え部材53は前カバー10の標準用ファインダ開口から引っ込んだ位置に置かれる。

第三、外観の意匠の説明

第33図から第39図までを参照すると、正面は全体として横方向に細長い矩形状(縦横比は約一・二)の外側輪郭を呈し、正面の中央上部には、左右方向の

ほぼ中央位置に、上辺が外側輪郭の矩形状の上辺に接するように、やや横長（縦横比は約一・二）の矩形状の標準用ファインダ穴が奥に向かって先細になる形状で表され、正面右側上部には、縦方向の寸法がファインダ穴の縦方向寸法とほぼ同じであり、横方向の寸法がファインダ穴の横方向寸法より若干短いフラッシュ窓が形成され、その下部にフラッシュ窓の横巾全面にわたって横方向に延びるやや突出した部分を有し、その下のやや左寄りにフラッシュボタンがほぼ逆C字型の末尾を欠いた形状に設けられている。中央の標準用ファインダの下方、左寄りの位置に中心を有するように円形のレンズ開口部分が設けられる。レンズ開口部分の周囲には、上辺が水平で、下辺が該レンズ開口部分の延の中心より上方に中心を有する大半径の円弧状で、上辺と下辺の接続部にあたる部分が小半径の円弧状部分となったレンズまわり台部分が形成される。レンズまわり台部分の上方には、標準用ファインダ開口の下方やや左寄りの位置に、横方向に延びるパノラマ・標準切替え用スリットが形成され、このスリットから切替え用ピンが前方に突出する。レンズまわり台部分と標準用ファインダ開口及び標準・パノラマ切替え用スリットは、レンズまわり台部分より低い

高さで前方に突出する基台部分上に形成されている。この基台部分は、下辺がレンズまわり台部分の下辺と同心円の円弧状で両側辺が上下方向にほぼ垂直に延び、上辺は左側部分が僅かな距離だけ外側輪郭の上辺よりやや低く、残りの部分が外側輪郭の上辺よりやや高い位置にある。基台部分は平面図外側輪郭の上面に矩形状に連なって形成される。紙カバーは、この基台部分を露出させる開口を有する。背面において、右側上部にフィルム巻取ノブが矩形状枠内の中央位置よりやや下がって横方向に配置され、中央部のやや右側にファインダのぞき窓が小さく設けられている。平面においてレンズ開口部とレンズまわり台部分及び基台部分、フラッシュ窓、フラッシュボタンがやや突出して形成される。さらに、左端面よりやや内側の前面には低く円弧状に盛り上がった部分が表示され、上面には左寄り部分にシャッターボタンとなる切り欠きが形成され、その奥左方には巻上ノブが一部露出するように切り欠きが左斜め下に向かって形成される。上面に表れる基台部分の左寄り位置には、かまぼこ状のフィルム残量計が配置される。底面には、右に記載した平面形状を反対側からみた形状が表れる。両側面図では、前面に突出する部分と上面に突出する部分が表され、

左側面図には、巻上ノブが表れる。

第四、記号説明

- 1：フィルムユニット、2：未露光フィルム、3：シャッターボタン（リリースボタン）、4：係止レバー、5：露光付与機構、6：シャッター駆動板、7：シャッター羽、8：バネ、9：本体、10：前カバー、11：裏カバー、12：厚さ減少用開口、13：フック、14：紙カバー、15、16、17：開口、18：ミシン目、19：フィルム収納室、20：巻芯、21：パトローネ、22：パトローネ収納室、23：巻上げノブ、24：案内面、25：ストロボ、26：両電極、27：電池、28：ストロボ発光管、29：コンデンサ、30：ストロボ用回路基板、31：スプロケット、32：スプロケット軸、33：シャッター駆動部材、34：フィルムカウンター、35：カム部材、36：切欠部、38：一歯ギア、39、40：遮光部材、50：ファインダ板、51：レンズ開口、52：ファインダ開口、53：切替え部材、54：パノラマ用ファインダ開口
 （欠番、37、41、42、43、44、45、46、47、48、49）